

一位ヶ岳

長門市立**俵山小学校**
学校だより 令和4年7月号
R4.6.20 発行



【令和4年度 チャレンジ目標】
地域に私たちの**元気**を届けよう ~笑顔あふれる俵山のために~
何ごとにも**チャレンジ**しよう ~強い心と体をつくるために~

お米づくりを体験しています。



俵山小学校では、水田耕作委員会（地域の方や保護者）を組織して、水田耕作に取り組んでいます。この取組は30年以上続いています。今年も全校児童で田植えを体験できました。田植えまでの様子を紹介します。

4/21(木) 籾撒き (もみまき)

社会科で米作りを学習している5年生が水田耕作委員長さん宅で、もみまきをしました。苗床を水でぬらし、ていねいにもみを並べていきました。



4/27(水) 第1回水田耕作委員会

今年度の水田耕作の計画について会議を開きました。地域の方、JA俵山支所、福寿クラブ、保護者、学校職員がメンバーです。

5/1(日) 草刈り作業

水田耕作委員会メンバーで、早朝から、畦の草刈り作業をしました。草刈り作業は、6月、7月、9月の計4回行います。



5/10(火) 苗床を学校へ

水田耕作委員長さんが、発芽した苗を学校へ運んでくださいました。しばらくは5年生が水やりをして田植えに備えます。



5/19(木) 田植え

青空の下、5年生が田植え機での田植えを体験させていただき、その後、全校児童で水田に入り、手で苗を植えていきました。1年生は初めての田植えでしたが、一生懸命がんばりました。



お借りしている水田を「なかよし水田」と呼んでいます。水田に設置していた看板が古くなったので、今回、5年生が新しく作り替えて、設置しました。

今後は、5年生が稲の成長を観察します。また、稲刈りまでの間、水の調節や害虫駆除などは水田耕作委員長さんによって管理されます。

児童は、お米作りのすべてを経験するわけではありませんが、田植えや稲刈りを経験し、収穫したお米（もち米）を食べて、お米作りのたいへんさに気付き、食や生命を大切にすることを願っています。



花を大切に 人を大切に ～「人権の花」運動～

今年度、本校は「人権の花」運動協力校に選ばれています。そこで、5/27(金)、**人権の花の苗植え式**を行いました。山口地方法務局萩支局、萩人権擁護委員協議会、長門市教育委員会から、マリーゴールドの苗をいただき、プランターに植えました。この日は人KEN まもるくんとあゆみちゃんのキャラクターも応援にかけつけてくれました。

この運動は、花を育てることを通して、人権尊重思想を育み情操豊かに成長することを目的です。子どもたちが協力してお世話をする中で、人を大切にするを学んでいきます。



人権擁護委員さんのお話

ていねいに苗植え

7月の詩

七夕の笹

金子みすゞ

みちを忘れた子雀が、
濱でみつけた小笹藪。

五色きれいな短冊は
藪のまつりか、うれしいな。

かさこそもぐった藪のなか、
すやすやねんね、そのうちに、
お宿は海へ流れます。

海にしずかな日が暮れりや、
きのうのままの天の川。

やがてしらじら夜があけて、
海の最中で眼をさます、

かわいい子雀、かなしかろ。

「金子みすゞ全集」JULIA出版局

【学校評価アンケートのお願い】

保護者、学校運営協議会等の皆様を対象に、今年度第1回の学校評価アンケートを実施します。7月初めからお願いしていきますので、よりよい学校づくりのためご協力をお願いいたします。